



お知らせ

記者発表資料
配布日

平成26年4月11日

島根県政記者会、出雲市政記者クラブ

志津見ダムにおいて 試験的にフラッシュ放流を実施します

国土交通省出雲河川事務所では「志津見ダム・尾原ダムモニタリング委員会」における審議結果、また、「神戸川の河川環境に関する専門委員会」における報告書等を踏まえ、河川環境改善効果を確認するため志津見ダムからの試験的なフラッシュ放流^(注1)を実施しますのでお知らせします。

1. 目的

志津見ダムからの放流量を一時的に増加させることにより、川底の石などに堆積している付着泥の除去状況、付着藻類の剥離状況、カナダモ類等の状況について放流前後に調査します。

2. 実施予定日等

平成26年4月15日(火) 6:30~17:10(志津見ダムからの放流時間)

志津見ダムからの放流量 最大16 m³/s

(前日の河川状況、当日、大雨洪水警報等が発表された場合は日程を再調整します。予定日に実施しない場合は、速やかにFAX等で連絡いたします。)

なお、フラッシュ放流に合わせ、窪田発電所、乙立発電所の発電停止、八幡原堰の半分程度倒伏について中国電力に協力頂きます。

3. 調査内容

①事前調査(フラッシュ放流前日の調査)

付着泥、付着藻類、カナダモ類の状況調査、水質調査等。

②放流中調査(フラッシュ放流中の調査)

水深、流速等の河川状況調査、水質調査等。

③事後調査(フラッシュ放流翌日の調査)

付着泥、付着藻類、カナダモ類の状況調査等。

4. 調査結果の公表

調査結果について取りまとめを行い後日公表します。

5. その他

フラッシュ放流により河川の水位が普段より上昇しますのでご注意願います。

予想される水位上昇量と時間は、別紙のとおりです。

(注1) フラッシュ放流とは?

ダムからの放流量を一時的に増やし人工の小規模洪水を起こし、付着藻類の剥離及び浮遊物の清掃を図り、生物の多様な生息・生育環境の保全、復元や水環境の改善を期待するものです。

<問い合わせ先> 国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

副所長(技) 西 博之(にし ひろゆき)

【担当】 管理第二課長 内田 敦久(うちだ あつひさ)

TEL 0853-20-1754

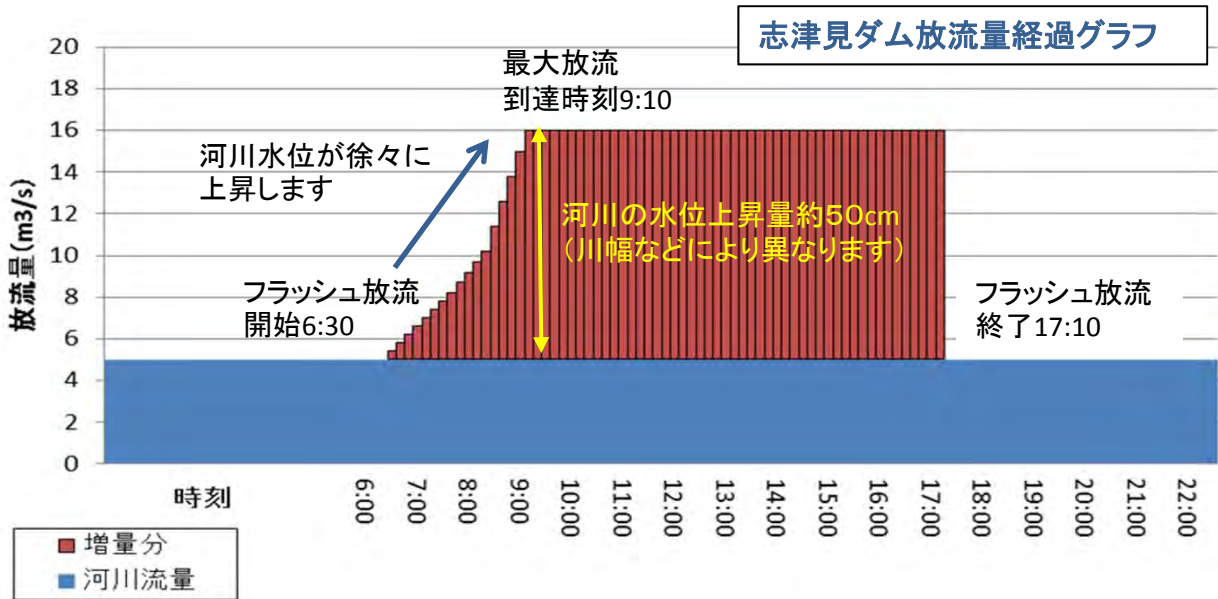
4月15日の問い合わせ先及び取材対応 志津見ダム管理所

島根県飯石郡飯南町角井1891-20 TEL 0854-73-0222

ホームページURL: <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

フラッシュ放流の方法

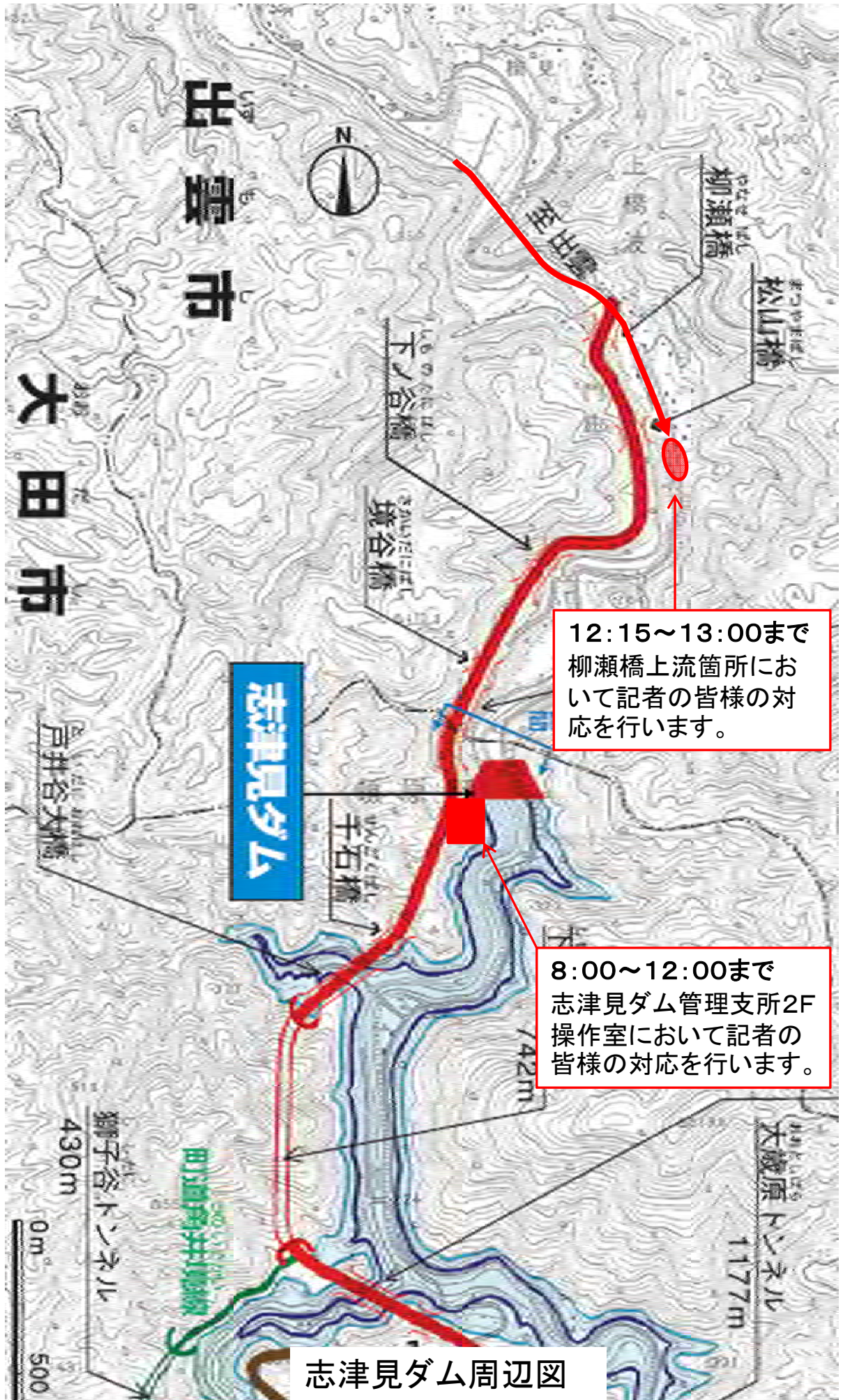
- 神戸川における急激な河川水位の上昇が生じないように志津見ダムからの放流量を徐々に増やします。
- 放流は、午前6時30分より開始し午前9時10分頃に最大16m³/sの放流量に達し、午後5時頃まで放流します。
- フラッシュ放流中は、河川巡視を行い安全に努めます。



志津見ダムフラッシュ放流による予想水位上昇量と時間
 ※フラッシュ放流により河川の水位が普段より上昇しますので注意願います。



※水位上昇量と時間は、H25.4.17志津見ダムフラッシュ放流16m³/sにおける水位上昇量と時間です。



志津見ダム周辺図

別紙 調査地点位置図

馬木 (水質) 4/14・15

上乙立 (水質) 4/14・15

八幡原堰

伊倉橋下流

付着物・河床材料(4/14・16)
河川状況(4/15)

窪田堰

小池橋上流

付着物・河床材料(4/14・16)河川状況(4/15)

野土橋 (水質) 4/14・15

柳瀬橋上流

付着物・河床材料(4/14・16)
河川状況(4/15)

上橋波 (水質) 4/14・15

志津見ダム

八神

付着物・河床材料(4/14・16)
河川状況(4/15)

八神 (水質) 4/14・15

凡例

○ : 水質調査地点

○ : 付着物等調査地点



0 2.5 5km

